



Tokyo
Tama
Green
Rotary Club

週報

仮例会NO 7 (発行NO)

1990. 9. 26 (発行日)

国際ロータリー第275地区

東京多摩グリーンロータリークラブ

1990 ~ 1991

RIテーマ

ロータリーを高めよ

— 思いを尽くし熱意を尽くし —

RI会長

パウロV.C. コスタ

■■■■■■第7回仮例会報告(9/19)■■■■■■

特別代表 由井 重光

司会 副幹事 小城 章員

☆点 鐘 会長 田中 實

☆ローラーソング「奉仕の理想」

ソングリーダー 菊池 敏

☆ビデオ紹介 会長 田中 實

臼井 千秋 多摩市長(多摩RC名誉会員)

小島 明 (東京飛火野RC)

☆会長報告 会長 田中 實

*本日午前中にクラブ協議会を開催しました。予算の原案を提示して説明をした後、この予算は素案でありますので、各委員会に於いて、これを叩き台として計画を改めて立てて頂き、9月26日に文書で提出してもらうことになりました。

*チャーターナイトの準備委員会を設立するために委員を選定する事が前回の理事会で決まり、委員の選出は会長、幹事に一任されましたので、充分協議致しまして、下記10名の会員に準備委員をお願いする事に致しました。

チャーターナイト準備委員名

遠藤 二郎、伊神 稔、小城 章員

永田 健作、奥木 博勝、城倉 正博

戸田 昭寿、海野 栄一、若尾警太郎

足立潤三郎 (順不同)

☆幹事報告 幹事 宮本 誠

*会長から発表のありましたチャーターナイトの準備委員会のメンバーの皆様どうぞよ

ろしくお願い致します。成るべく早い機会に一度ミーティングしていただきたいと思えます。その時、今までに集めた資料、打合せの記録など全部引渡しますので、その後は計画を進めて頂きたいと思えます。

*事務局員の求人へ昨日50数名のコンタクトがありました。25日に面接をし、10月から事務局に務めて戴く算段にしております。

*前回の例会にお配りした資料の中に不手際がありました。10月3日(水)を火曜日と間違えておりますので、お間違えのない様お願い致します。

※ロータリーの活動月間について

1. ロータリーの活動月間の種類

8月 会員増強、拡大月間

9月 青少年活動月間

10月 職業奉仕月間

米山月間

11月 ロータリー財団月間

1月 ロータリー理解推進月間

(1988年より実施)

追悼記念週間(1月27日の1週間)

2月 世界理解月間

2月23日のロータリー創立記念日

にちなんで、毎年2月を世界理解

月間とし、世界平和のため理解と

親善を強調する活動の実施、世界

社会奉仕を中心としたプログラム

を行うよう要請されています。

4月 雑誌月間

☆委員会報告

★出席委員会

大熊 将夫

出席委員会は私(大熊)、風間、若尾会員で担当しています。輪番で行い今日は私がやらせて戴きます。よろしく願い致します。

出席報告

	総数	出席	MU	欠席	出席率
本日 報告	33	28		5	84.85%
前回 訂正	33	28	4	1	96.97%

〔先週のメイクアップ〕

菊池(多摩RC)、風間(多摩RC)

〔欠席届者〕

北村、内藤、永田、城倉

〔欠席者〕

高野

★親睦委員会

萩生田茂夫

5クラブ合同の親睦ゴルフコンペの出席者を発表します。

北村、足立、松原、横倉(恒)、海野、以上5名の会員が候補に上がっております。

都合の悪い方は親睦委員会に連絡して下さい。何方かに変わって戴きますので。

ニコニコBOX

臼井 市長 新しいクラブの発足を祝い、益々の御発展をお祈り致します。

小島 昭 新クラブ設立おめでとう。

松原 健 少しでもニコニコになる様に

伊神 稔 クラブの発展に少しでも貢献出来る様。

津守 弘範 間もなくお彼岸、生きている喜びグリーンクラブ バンザイ。

遠藤 二郎 次回の例会、旅行の予定あり、欠席させて戴きます。申訳有りません。

赤尾 恭雄 第1回クラブ協議会も終わり、いよいよロータリー活動も本格的。

菊池 敏 先回の休み分、スリーベナルテイとして。

足立潤三郎 とにかくお目出とうございます。

隅 耕造 本格的活動のスタートを願って。

吉田 文夫 多摩RCへメイクアップで出席しました。

大熊 将夫 臼井市長さん御多忙の折、ようこそお出頂きました。ソングリーダーの菊池さんのお顔を見てホットしました。

◎臼井市長を迎えて。(同文)

由井 重光、田中 實、宮本 誠

海野 栄一、横倉 恒雄、萩生田茂夫

橋本 幸夫、橋口 洋三、横倉 舜三

臼井 市長 卓話講師料をニコニコへ。

以上合計 ￥107,000円

☆チャーターナイト準備委員会

第1回の会合を下記にて開催します。

・日時 9月26日 午後5時

・場所 当例会場

★SAA委員会

松原 健

入口の所で、どのテーブルに座って良いか迷っている方がおりますが、前回とは紙が札に変わっただけです。手順は番号を覚えて、次に書類箱から書類と自分の名前札を取りその番号の所にお据わり下さい。

座席に行く間にニコニコBOXが用意してありますので忘れずにニコニコにも一つよろしく願い致します。

今のはSAAの言う事ではないのですが、言い難いような気持ちの優しい方が親睦をなさっていますので、私が代弁致しました。

今日もニコニコしながら快適な気分でございます。

★雑誌委員会

隅 耕造

ロータリーから「ザ・ロータリアン」という英文の雑誌とスペイン語の雑誌が出ております。その日本語版で「ロータリーの友」と言う月刊誌が10月頃からそれぞれの会員のお手元に届くと思います。この雑誌はロータリアンスピリット或いは各ロータリーでの活動状況が載っております。世界的な活動も全て網羅されています。是非参考にして我々の今後の活動に大いに利用して頂きたいと思えます。

★増強委員会

津守 弘範

今後我々が会員を増強する訳でございますが、R1の方から認証が来てから皆様一人一人が御存知の方を会員に推薦して戴くという

方向で行きたいと思いますので、宜しくお願い致します。

★情報委員会 横倉 舜三

情報委員会は小島、小城会員と私三名で担当しています。

私達がロータリーに加入して、先ず感じる事や、とまどうことに、日頃あまり使われていないロータリー用語というものがあります。例えば、ガバナー、R I、S A A、スポンサークラブなど。これらの用語を少しづつ理解して行くことが、ロータリーそのものを理解して行くことにつながると思います。

そこで毎週報にスペースが有り次第随時掲載したり説明します。

【ロータリー用語解説 NO2】

情報委員会

1905年 アメリカ、シカゴの青年弁護士ポールハリスが3人の友人と語って第1回の会合を開いた。以後会員の持ち回りで集会を順番に、各自の事務所で開いたことから名付けられたものである。役員も1年毎にぐるぐる廻る。それが着実に成長し、現在 168ヶ国の地域に広がっている。

クラブ数 24,936 会員 1,093,847名

これらのクラブをメンバーとして、国際ロータリーが更生されている。

● R I = (国際ロータリー) の略称、全世界ロータリークラブの連合体。R I 定款、R I 細則に基づいて運営されている。中央事務局は米国イリノイ州エバンストン。支局は日本などの9ヶ国にある。

● R I 会長 = 国際ロータリーの会長のこと。

R I 細則に基づいて指名選挙され、R I の最高責任者。任期は1年。

1990年～91年現在のR I 会長は、ブラジル・サンパウロ州サントスに住むパウロ・ピリアト・コレア・ダ・コスタさん。

【卓話】

『多摩のめざすまちづくり』

多摩市長 白井 千秋様



本日は、お招きを頂き有難うございます。私もこのクラブが生まれて、初めて皆様にお目に掛かると云う立場でございますので、改めて東京多摩グリーンロータリークラブ創立を心からお祝い申し上げます。誠に改めてとうございます。

親クラブであります、多摩ロータリークラブの皆様方には長い間に渡りまして、地域発展の為、主導的な役割を果たして頂いております。私共は日頃から深く感謝を致しておりますが、今回この多摩ニュータウン地域を中心とし新しいクラブが生まれ、各界で大変ご活躍なさっておられる皆様方がこの様に一つの理想の元に地域社会の為に頑張るという主旨でのご発会でございます。私共も大変期待したいと云う気持ちで一杯でございます。どうかこれからも宜しくお願い申し上げます。日頃から皆様方には、多摩市の行政につきまして、深いご理解、又はご指導、ご協力を頂戴致しております。この事に関しましてもお礼を申し上げたいと思います。

さて、先日「新しいクラブが誕生したのでその会に出て来ないか」と由井先生からお誘いを頂いたのですが、本日出席させて頂くに当り何の準備もして来ておりませんので、皆様にご期待頂ける話も出来ませんが、市の現状等につきましてしばらくお時間をお借りしたいと思っております。

私はいつも、この多摩センターに参りますと気分がスッキリとして参ります。これは都市の基盤がしっかりと来たと云う事のお蔭だらうと考えております。

この町はご承知の通り、東京に集まって来る人達へ、大量に、良質な住宅を供給する目的で、多摩ニュータウン事業がはじまった訳でございますが、多摩ニュータウンの入居が始まった昭和45～46年当時、将来この町がどうなるのかと云う事を市役所の総力を上げて予測を致しましたが、このままで開発が進むと当時の貨幣価値で、約200億円の赤字が出て来るだろうと云う事でした。これでは多摩の町が成り立って行かないと云う事で、大きな変更が必要となり、業務施設等の用地を確保し、住宅以外のまちとして必要な施設を誘致していく事になりました。その結果、来年市制20年、及び入居20周年を迎える現在、人口は142,000人となり、教育施設では、小・中学校を合わせると37校で、これは人口比では全国一と思われます。

将来住宅のみでなく職住が近接した活気あるまちをめざす意味から、もともと住宅を建設するために作られた新住宅市街開発法という法律を改正する事も必要だったわけですが、多摩センター駅周辺、唐木田駅周辺、尾根幹線沿道、永山サービスインダストリー地区、永山駅周辺などに約100haの業務施設用地を設けてまいりました。それらの地区では、すでに約半分の面積が処分され96の企業および施設が進出し、あるいは進出が決定してまいりました。そして多摩市全体での企業数も2000を越えるまでになって参りました。この様にニュータウン計画の変更に伴い、町の様子も変わってまいりました。特に多摩センター地区は、多摩ニュータウンとしての中心だけでなく、東京都の長期計画の中では、多摩中央ゾーン（八王子・立川・町田・青梅及び多摩センター）として、三多摩の核の一つ、拠点の一つとして位置付けられており、将来に対し希望の持てる都の計画であると思っております。

この様に新しい発想で始めました町に、

ふさわしい様な内容の企業を誘致して、職住の近接であり、買い物の便利さであり、楽しむ為の場所の提供であり、又情報発信の場所にも是非して行きたいと、強い希望と決意を持っております。

これらに付きまして各方面の方々のご理解やご支援を頂かなくては、なかなか初期の目的を達せられないかもしれませんが、その意味で本日お集りの皆様方にも特段のご協力を賜りたいと考えておる次第でございます。この多摩グリーンロータリークラブの皆様方は、この地区を中心にして活潑なさと云う事でございます。どうかお互い出来るだけの努力を続けながら、大きな理想に向かって、その実現に向けて何分とも宜しく願い申し上げたり、又そう云う期待に沿える様な、グリーンロータリークラブに益々発展をしていって頂きたいと云う事を、心からご祈念申し上げます。

有難うございました。



〔第1回クラブ協議会風景〕

週報誤植訂正

第6回例会報告号

例会場及び例会日の変更について。

10月11日（木）I. M.

10月17日（水）I. M. に振替のため休会

暇がないとは

『気』のない人のことなり



東京多摩グリーンロータリークラブ

*事務局：〒206 東京都多摩市落合 547

多摩センタービル7F ☎ 0423-72-6463

*例会日：毎週水曜日 12:30 月の最終例会日 18:30

会長：田中 實 特別代表：由井 重光

幹事：宮本 誠 会報委員長：橋口 洋二

*例会場：多摩そごうデパート7Fサファイアバンケットルーム